

事業所名

アイリーライフWAKABA

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

15 日

法人（事業所）理念		①成功体験を積むことが出来る活動を大切にします ②集団活動や、世代間交流を通じたコミュニケーションの力を育みます ③保護者の応援団になります		
支援方針		コグニティブトレーニング学習やパソコンを駆使し集中力の向上、製作活動やクッキングを通じて創造力やコミュニケーション力を培い、社会に出るための必要なスキル習得を支援します。		
営業時間		曜日：月～金/時間 14:30～17:30/ 土・学校休業日/10:00～16:00	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 来所時のうがい・手洗い・検温・荷物の整理・連絡帳の提出、掃除、などを通して身の回りを整える力、自分が何をすべきか考える力を付けます。 クッキング活動を定期的に行い、バランスのいい食事や栄養について知識を高めます。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 公園遊び、鬼ごっこ、バドミントン、キャッチボールなどの運動を交えて、健康な身体づくりをサポートし、体幹を鍛え空間認知能力や危険予測する力を身につけます。 クッキングや製作活動を通して道具の使い方を覚え、慣れていき、習得に向けて支援していきます 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> パソコンを使用した学習を行い、パソコンの基礎的な使い方を覚えます。（タイピング練習・検索・スクラッチなど） 来所後のコグニティブトレーニングのプリントを定着し、認知機能向上に向けて取り組みます。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 来所時に他児や職員への挨拶を習慣づけ、日常生活の中で必要なコミュニケーション力を付けます。 帰りの会で司会を当番制で行い、集団の前で話をする力を付けます。 また、一日の感想を言う事で自分の感じた事や自分の思いを相手に伝える力を付けます。		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> カードゲームやボードゲームなど勝敗のある遊びを通じて、感情のコントロールやクールダウンが出来るように支援します。 集団での活動によりルールの把握、相手の気持ちを考える事や、協力する力を養います。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 面談、連絡帳、LIKEを使用して保護者との情報共有し、困り事に対する助言・サポートを行います。 SNSで利用児童の様子を発信。延長サービス・スポット利用の提供。 	移行支援	学校や関係機関との連携を図ります
地域支援・地域連携		近隣の店での買い物や地域行事への参加、地域の学生の実施受け入れを行います。	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内研修、社内独自の職員育成研修の実施や、外部研修・資格取得サポートを行います。 朝礼、昼礼でのミーティングを通して職員間での情報共有と支援方法の検討・確認を行います
主な行事等		長期休暇の外出行事、避難訓練、クッキング、介護施設の高齢者との世代間交流、畑行事、周年祭、餅つき、他事業所との合同行事など		